

案 内 書

日本農芸化学会 2018 年度大会

附
設

展 示 会

機器・試薬・書籍等

バイオビジネスアピールエリア
— 食品・飲料およびバイオシーズ —

展示会期 ◇ 2018年 3月 16日(金)～ 18日(日)

展示会場 ◇ 名城大学 天白キャンパス 体育館

主催 ◇ 公益社団法人 日本農芸化学会

会 長 佐藤 隆一郎

運営 ◇ 日本農芸化学会2018年度大会実行委員会

実行委員長：小林 哲夫(名古屋大学大学院生命農学研究科)

展 示 会
申 込 先

株式会社 工一・イ一企画

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階

TEL. 03-3230-2744 / FAX. 03-3230-2479 / E-mail. e_18jsbba@aeplan.co.jp

ごあいさつ

謹啓 御社におかれましては益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。また、平素より日本農芸化学会の諸事業に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、すでにご存知かも知れませんが、日本農芸化学会2018年度大会(名古屋大会)を、2018年3月15日(木):ホテルナゴヤキャッスル(現ウエスティンナゴヤキャッスル)、16日(金)~18日(日):名城大学を会場として開催させていただき運びとなりました。

本学会は「生命・食・環境」をテーマとし、バイオサイエンスやバイオテクノロジーの基盤研究から産業化までを視野に入れた世界に類を見ない総合科学を推進しております。毎年開催しております大会へは、全国の大学・附属研究施設、国公立研究所・試験研究機関、民間企業・研究機関、バイオ関連ベンチャー企業、知財関連法人等から5,000名にのぼる研究者が参加し、最新の研究成果の発表・討論だけでなく、企業各社と参加者との活発な情報交換が行われております。

また、バイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の機器・試薬・書籍・食品等の最新の情報を大会附設展示会において学会参加者の皆様にご提供させていただくとともに、ランチョンセミナーにおいては幅広い“農芸化学分野”に関わる数多くの企業関係の皆様から情報を発信していただき、産学官連携の推進に努めております。

つきましては、2018年度の名古屋大会におきましても企業関係の皆様方に情報発信の場として、また、情報交換の場として展示会やランチョンセミナーをご活用いただき、本大会開催にご支援とご協力をいただきたいと考えております。ご出展とランチョンセミナーの企画につきまして、ご検討のほどお願い申し上げます。

なお、展示会運営業務は株式会社エー・イー企画に委託しております。お問い合わせ・お申し込みは同社宛に直接ご下命下さい。また、展示ブース等の会場設定につきましては、ご出展いただく展示の数と量により多少の変更がありますことをご理解下さいますようお願い申し上げます。

謹白

公益社団法人 日本農芸化学会

会 長 佐藤 隆一郎

日本農芸化学会 2018年度大会

実行委員長 小林 哲夫

(名古屋大学大学院生命農学研究所)

◆日本農芸化学会とは...

日本農芸化学会は、農芸化学分野の基礎及び応用研究の進歩を図り、それを通じて科学、技術、文化の発展に寄与することにより人類の福祉の向上に資することを目的として、1924年に設立された学術団体です。以来、組織の面でも着実に発展し、1957年に文部省の認可によって社団法人となり、2014年に創立90周年を迎えました。また、2012年3月1日付で公益社団法人へ移行いたしました。

バイオサイエンス・バイオテクノロジーを中心とする多彩な領域の研究者、技術者、学生、団体等によって構成される本学会は、創立70周年を迎えた1994年を契機に、さらに一層の展開を図るべく、国際活動の推進、国際学術集会開催の積極的支援を実現し、実用性と応用性を基盤とする農芸化学の重要性を広く紹介しています。

日本農芸化学会2018年度大会 開催概要

名称	日本農芸化学会2018年度大会 The 2018 Annual Meeting of Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochemistry
会期	2018年3月15日(木)～18日(日)
会場	3月15日(木): ホテルナゴヤキャッスル(現ウェスティンナゴヤキャッスル) 3月16日(金)～18日(日): 名城大学 一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等
主催	公益社団法人 日本農芸化学会
運営	日本農芸化学会2018年度大会実行委員会 実行委員長 小林 哲夫 名古屋大学・生命農学研究科 副実行委員長 吉村 徹 名古屋大学・生命農学研究科 顧問 太田 明德 中部大学・応用生物学部 小原 章裕 名城大学・農学部

各担当 実行委員 ※○係代表

※2017年6月9日現在

総務

○西川俊夫	名古屋大学・生命農学研究科
○加藤雅士	名城大学・農学部
田村廣人	名城大学・農学部
中崎敦夫	名古屋大学・生命農学研究科
木村 真	名古屋大学・生命農学研究科
柴田貴広	名古屋大学・生命農学研究科
金丸京子	名古屋大学・生命農学研究科

会計

○小鹿 一	名古屋大学・生命農学研究科
中川 優	名古屋大学・生命農学研究科
近藤竜彦	名古屋大学・生命農学研究科

会場

○中野秀雄	名古屋大学・生命農学研究科
○森上 敦	名城大学・農学部
服部束穂	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター
氏田 稔	名城大学・農学部
灘野大太	名古屋大学・生命農学研究科
奥村裕紀	名城大学・農学部
山篠貴史	名古屋大学・生命農学研究科
岩崎雄吾	名古屋大学・生命農学研究科
武田 真	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター
大島健司	名古屋大学・生命農学研究科
塚越啓央	名城大学・農学部

受付

○吉田久美	名古屋大学・情報科学研究科
浅川 晋	名古屋大学・生命農学研究科
松本省吾	名古屋大学・生命農学研究科
林 利哉	名城大学・農学部
飯島信司	名古屋大学・工学研究科
西島謙一	名古屋大学・工学研究科
長澤麻央	名城大学・農学部
金岡英徳	名古屋大学・工学研究科
志水元亨	名城大学・農学部

授賞式・受賞講演

○前島正義	名古屋大学・生命農学研究科
榊原 均	名古屋大学・生命農学研究科
石黒澄衛	名古屋大学・生命農学研究科
前尾健一郎	名古屋大学・生命農学研究科
中西洋一	名古屋大学・生命農学研究科

懇親会

○下村吉治	名古屋大学・生命農学研究科
○堀尾文彦	名古屋大学・生命農学研究科
小林美里	名古屋大学・生命農学研究科
北浦靖之	名古屋大学・生命農学研究科

広報・プログラム

○饗場浩文	名古屋大学・創薬科学研究科
青井啓悟	名古屋大学・生命農学研究科
森山龍一	中部大学・応用生物学部
金政 真	中部大学・応用生物学部
小田裕昭	名古屋大学・生命農学研究科
湊健一郎	名城大学・農学部
安立昌篤	名古屋大学・生命農学研究科
北 将樹	名古屋大学・生命農学研究科

シンポジウム

○牧 正敏	名古屋大学・生命農学研究科
人見清隆	名古屋大学・創薬科学研究科
森上 敦	名城大学・農学部
山口秀明	名城大学・農学部
本多裕之	名古屋大学・工学研究科
柴田秀樹	名古屋大学・生命農学研究科
高原照直	名古屋大学・生命農学研究科

展示会・ランチョンセミナー

○松田 幹	名古屋大学・生命農学研究科
邊見 久	名古屋大学・生命農学研究科
上口美弥子	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター
神藤定生	名城大学・理工学部
奥村裕紀	名城大学・農学部

ミキサー

○吉村 徹	名古屋大学・生命農学研究科
伊藤智和	名古屋大学・生命農学研究科

ジュニア農芸化学会

○北島 健	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター
佐藤ちひろ	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター
新美友章	名古屋大学・生命農学研究科

産学官学術交流委員会フォーラム

○兒島孝明	名古屋大学・生命農学研究科
志水元亨	名城大学・農学部
近藤竜彦	名古屋大学・生命農学研究科

Frontiersシンポジウム

○兒島孝明	名古屋大学・生命農学研究科
大島健司	名古屋大学・生命農学研究科
安立昌篤	名古屋大学・生命農学研究科
近藤竜彦	名古屋大学・生命農学研究科
北浦靖之	名古屋大学・生命農学研究科
小林美里	名古屋大学・生命農学研究科
柴田貴広	名古屋大学・生命農学研究科
伊藤智和	名古屋大学・生命農学研究科
高原照直	名古屋大学・生命農学研究科

附設展示会 出展募集要綱

- 展示会 会期 2018年 3月 16日(金) 9:00 ~ 17:00 ※時間予定
17日(土) 9:00 ~ 17:00 ※時間予定
18日(日) 9:00 ~ 14:00 ※時間予定

- 展示会 会場 名城大学 天白キャンパス 体育館
(〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501)

小間規格と出品料金

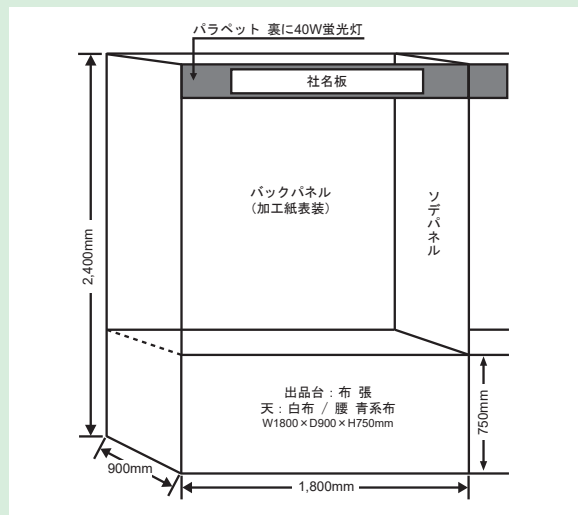
Aタイプ (募集小間数:100小間)

募集対象

参加者の研究等に必須の、機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類の出展を募集いたします。

◎ 出品料金 1小間：¥ 210,000(消費税別)

申込締切日：2017年 12月 18日



- 小間サイズ：W1,800×D900×H2,400mm
- セット内容：出品台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス1脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- バック・ソデパネルは、ベニヤパネルを使用し、加工紙表装いたします。出品台は台上を白布、腰を青系色の布にて覆います。
- 隣接する小間との仕切りとなるソデパネルの奥行きは900mmです。
- 申込み時の小間位置(場所)の指定は、受付けできません。
グループ会社間や協力・協同会社間で小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。
また、対面小間(6小間以上)や島小間(4小間以上)をご検討の際にはご連絡ください。
- 自社小間前にカーペットを敷く場合は、小間前 奥行 300mmです。対面小間の場合でも通路全てを敷くことはできません。
- ◆展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。

Bタイプ (募集小間数:10小間)

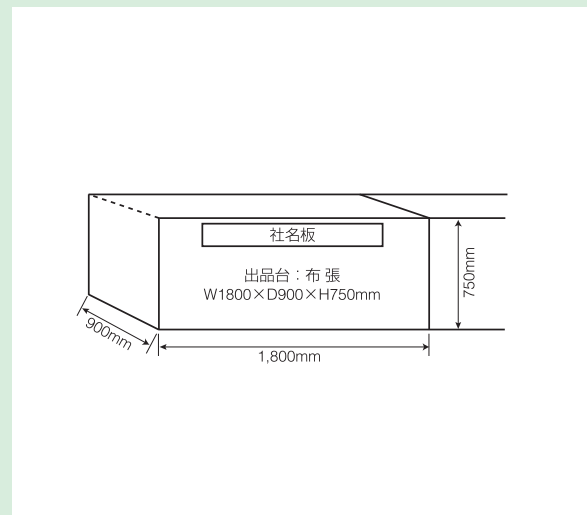
募集対象

関連書籍の出版社、書店や翻訳会社は、Bタイプでの募集となります。

※Bタイプの出展会場は未定です。

◎ 出品料金 1小間：¥ 45,000(消費税別)

申込締切日：2017年 12月 18日



- 小間サイズ：W1,800×D900×H750mm
- セット内容：出品台 (W1,800×D900×H750mm)、社名板、イス1脚 (複数小間の申込みの場合は異なります)
- 出品台は台上を白布、腰を青系色の布にて覆います。
- ◆展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。

※表示金額は、消費税を含んでおりません。

●電力を使用する場合は、別途お申込みが必要です。



- ◆ 申込方法
日本農芸化学会2018年度大会展示会ホームページ専用フォームよりお申込みください。
<http://www.aeplan.co.jp/jsbba2018/>
お申込みのご入力送信後には、(1)入力完了メールをご確認ください。(2)展示会事務局より受付受理の回答メールをお送りします。なお、募集対象以外からのお申込みは検討後に回答となりますことご了承ください。専用フォームからお申込みができない場合は、下記の申込・問合せ先までE-mailでご連絡ください。
- ◆ 申込締切日
2017年12月18日
※予定小間数となり次第申込締切の期日前でも締切りとさせていただきます。ご了承ください。
- ◆ 申込書の受理
原則 申込先 エー・イー企画に届いた時点を正式な申込日とさせていただきます。但し、募集対象外の企業等から申込みが来た場合は、実行委員会と相談の上、出展の有無を最終決定します。
 - ・お申込み受理後、請求書を発送いたします。
 - ・請求書に記載された振込期日までにお振込みください。
 - ・振込手数料は出展社の負担となります。
- ◆ 振込期日
2018年2月28日
※出品料金を請求後、何らかの諸事情で振込期日までに振込みが間に合わない場合は、必ずご連絡ください。ご連絡がなく振込みがない場合、開催当日 展示会場に小間はございませんが、次項の出展の解約に基づき解約料金をお支払いいただくこととなります。ご了承ください。
- ◆ 出展の解約(キャンセル)について
申込受理後は、実行委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。実行委員会が解約を認めた場合でも、出展の解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いいただきます。

解約	2017年12月18日迄に受領した場合	……	請求額(出品料金)の50%の金額をお支払いいただきます。
料金	2017年12月18日以後に受領した場合	……	請求額(出品料金)の全額をお支払いいただきます。
- ◆ 申込・問合せ先
株式会社エー・イー企画 日本農芸化学会2018年度大会展示会係 担当:岩村 越史・長瀬 仁
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階
TEL. 03-3230-2744(代表) / FAX. 03-3230-2479 / E-Mail: e_18jsbba@aeplan.co.jp
- ◆ 小間の割当て
申込締切日後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて申込担当者へご通知申し上げます。
出展社説明会は行いませんのでご了承ください。
※申込み時の小間位置(場所)の指定は、受け付けできません。
※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。
- ◆ 展示出品台の有無
基礎小間には既設の出品台が付属しておりますが、既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄で不要の小間数分(展示台数分)をご記入ください。また、基礎小間を利用せず自社にて特別装飾を施す予定のある場合には、「特別装飾の有無」欄にチェックを入れてください。
- ◆ 出品物の管理
各出品物の管理は出展社が責任をもつものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。
- ◆ 出品物の搬入・搬出の日程(予定)
搬入: 2018年3月15日(木) 14:00 ~ 17:00
搬出: 2018年3月18日(日) 14:00 ~ 16:00 ※会場の撤去作業も同時に行います
※搬入・搬出の日程は、変更となる場合がございますので、会期約1ヶ月前までにご案内する「出品確認書」に記載します日程をご確認ください。
- ◆ 出品物搬入出の配送等について
搬入出の配送予定を出品申込書に記載ください。
※出品物の搬入出については、荷捌き場所に限りがあるため一括搬入計画として富島海運を推奨しております。また、展示会場は体育館2階で、エレベーターはありません。機械等出展する場合は推奨運送会社にご相談ください。
※宅配便等での搬入出の場合、会場および展示運営管理側では、荷物を受け取ることはできませんので、必ず自社の小間宛で直接受取るようお願いいたします。

バイオビジネスアピールエリア

— 食品・飲料およびバイオシーズ —

ご案内

前項ご案内いたしましたように、大会では会員の研究発表(一般講演)、シンポジウム、ランチョンセミナーとともに、附設展示会を開催いたします。これは、関連機器・試薬・書籍・新製品等を通して、益々多様化、高度化する「生命・食・環境」の広範囲な分野をカバーするバイオサイエンスやバイオテクノロジー領域の最新情報・成果を参加者に提供することを目的としております。

これまでの日本農芸化学会大会におきまして、数多くの企業の方々から、本趣旨にご賛同いただき、関連機器・試薬の情報展示に加え、食品・飲料をご出品、ご提供いただいております。その多大なご支援に心より感謝しております。参加者に情報発信するとともに、参加者から企業への情報のフィードバックもできるようなエリアにすべく鋭意準備を進めております。どうかこれまで以上のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

現今、ゲノムサイエンスの急速な進展とプロテオームやメタボローム解析を基盤としたポストゲノム研究やケミカルバイオロジーなどの展開を基盤として、多くの革新的技術が開発され、そうした技術をも取り入れた新開発品や健康飲料や健康食品が製品化されております。そこで、これまでに出展された方々に加えて、これまで出展されたことのない日本全国の大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間会社・研究機関、バイオベンチャーを含むベンチャー企業、知財保守関連法人などの会員ならびに非会員企業の方々にも、“食品・飲料アピールエリア”と“バイオシーズアピールエリア”への御参画を呼びかけております。本大会でのアピールエリアへの出展により、より詳しく身近に、有用な情報を参加者に提供することも可能になると確信しております。

本バイオビジネスアピールエリアにも奮ってご出品・ご出展していただけますようお願い申し上げます。

募集要項

● 募集対象：

食品・飲料アピールエリア：

日本農芸化学会にご賛同いただける企業

バイオシーズアピールエリア：

大学法人・附属研究施設、国公立の研究所・試験研究機関、民間会社・研究機関、バイオベンチャーを含むベンチャー企業、知財保守関連法人など

- 日時： 2018年 3月16日(金) 9:00～17:00 ※時間予定
3月17日(土) 9:00～17:00 ※時間予定
3月18日(日) 9:00～14:00 ※時間予定

● 会場：未定

● 申込方法：規定の申込書に必要事項を記入の上、お申込みください

● 申込締切日：2017年 12月18日

● 申込先：株式会社 エー・イー企画

日本農芸化学会大会展示会係

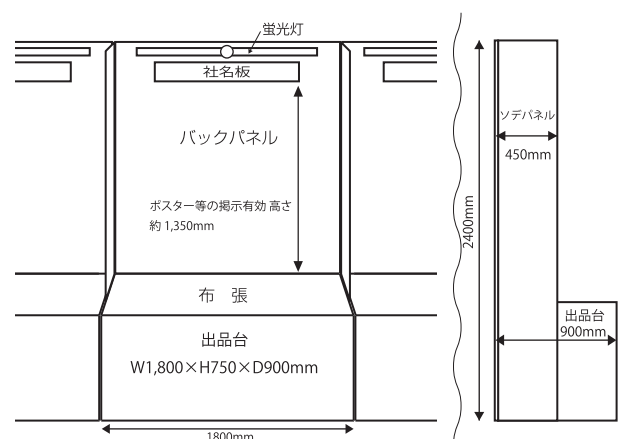
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4階

電話. 03-3230-2744 FAX. 03-3230-2479

E-mail : e_18jsbba@aeplan.co.jp

● 参加料金：1小間 — ￥100,000(消費税別)

※電力をご使用の場合は、別途お申込みが必要です。



● 小間規格

バックパネル (W1,800×H2,400mm)と

出品台 (W1,800×H750×D900mm/布にて覆います)、社名板、

蛍光灯 (40W) をご用意いたします。

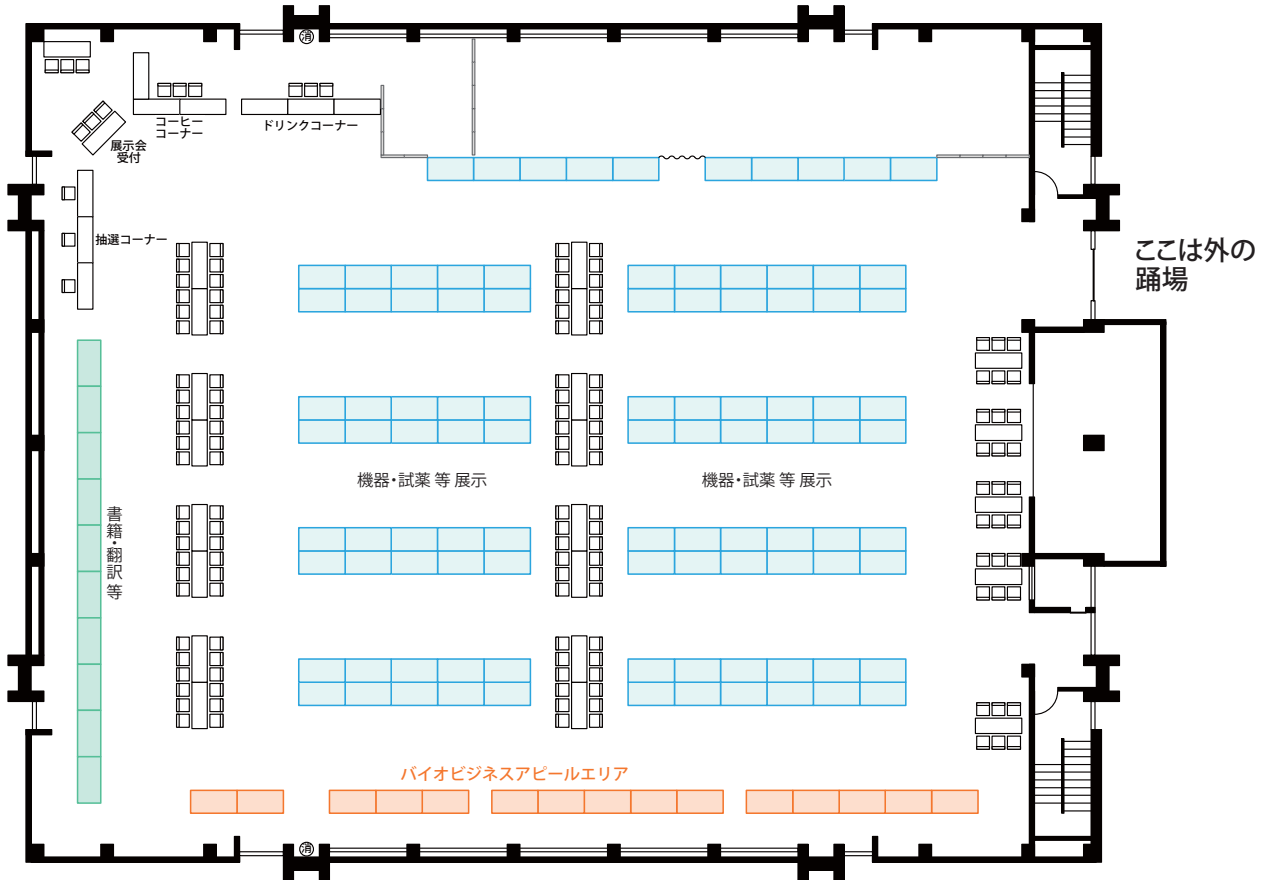
バックパネルは、ベニヤパネルを使用しますので、画鋏でポスター等を掲示することができます。

展示会 小間割プラン



※ 申込小間数によって小間割りは変更となります

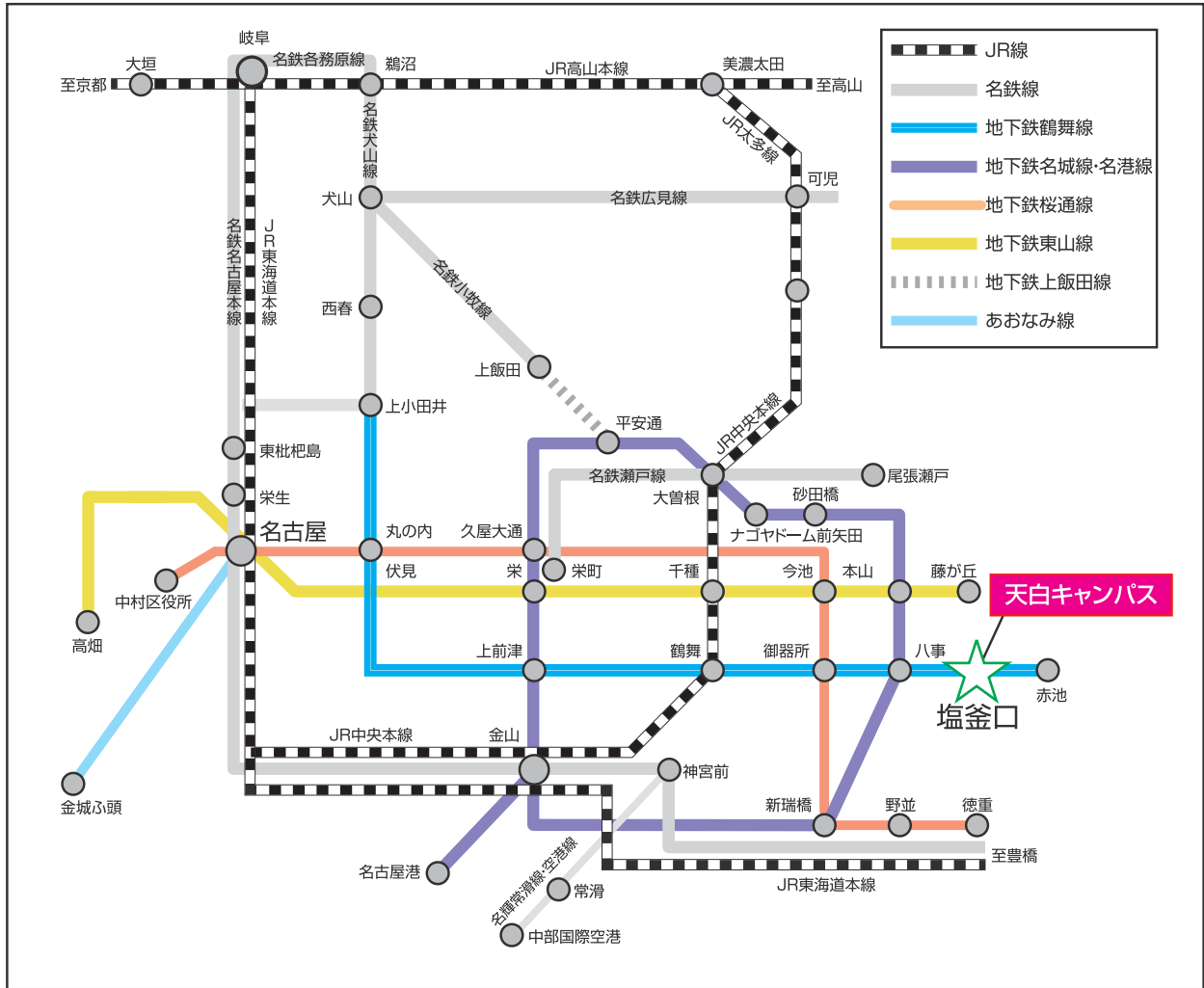
名城大学 天白キャンパス 体育館



体育館 入口付近風景



会場のご案内



【名古屋駅から地下鉄ご利用の場合】

乗り換えも含め、いずれも所要時間は約 35~45 分位です。

- ①名古屋駅で東山線に乗車し、伏見駅で鶴舞線に乗り換え、塩釜口で下車ください。
- ②名古屋駅で桜通線に乗車し、丸の内駅で鶴舞線に乗り換え、塩釜口で下車ください
- ③名古屋駅で桜通線に乗車し、御器所(ごきそ)駅で鶴舞線に乗り換え、塩釜口で下車ください。
- ④名古屋駅で JR 中央本線に乗車し、鶴舞駅で鶴舞線に乗り換え、塩釜口で下車ください。

【中部国際空港から】

会場までの所要時間は約 1 時間半です

【名古屋空港から】

会場までの所要時間は約 1 時間半です

大学までは、塩釜口駅 1 番出口から
徒歩 4 分です。



日本農芸化学会2018年度大会 附設展示会

電源仮設・電力申込書

申込締切日：1月末日

使用電力料は、出品料金に含まれておりません。

電力を必要とする製品、別途特別装飾をされる照明等の電力は、本申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展社の負担となります。

- Aタイプ・バイオビジネスアピールエリアの基礎小間には、照明用の蛍光灯(40W：パラペット裏設置)が、1小間に付き1本付いています。
- Bタイプには、照明設備は付いておりません。
- 請求書は、原則会期後に(株)エー・イー企画より発行いたします。
- 電力料金は次のとおりです。

100Vでの電力供給の場合：小間内にコンセント(2口)で供給します。

500Wまで 30,000円(コンセント1個付属/消費税別)

501W以上 1KWまで 35,000円(コンセント1個付属/消費税別)

- ・1KW以上ご使用の場合は、1KWごとに15,000円(消費税別)を加算させていただきます。
- ・コンセント数は、1KWごとに1個付属します。

※コンセントを追加される場合やアースが必須の場合は、別途費用となります。

※200V(三相・单相)を申込みの場合、100Vとは別に別途電源仮設工事が必要となり割高になります。ご了承ください。

※コンセントではなく、ブレーカーで供給を希望される場合は、申込書にチェックをしてお申込みください。ブレーカー以降の2次側電気工事は自社にて施工してください。また、ブレーカー位置を後日図面にて提出してください。

◆ 申込先： 株式会社 エー・イー企画 展示会事業部
〒101-0003 千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4F
FAX. 03-3230-2479 TEL. 03-3230-2744 E-mail. e_18jsbba@aeplan.co.jp

月 日

会社名：

所在地：(〒 -)
住所

申込担当者：氏 名

所 属

部

課

TEL.

FAX.

E-mail

電源仮設・電力申込

100V ()W 電力料金： 円

200V ()W - 单相・三相 電力料金：お問合せください。

※200Vは必ず、单相か三相のどちらか指定してください

ブレーカー供給を希望される場合はチェックしてください。

申込先：(株)エー・イー企画 / Fax. 03-3230-2479 Tel.03-3230-2744